

# 近況報告

株式会社 タツミ

代表取締役社長

岡嶋 茂

JASDAQ

# 報告内容

## ◆第64期 (2015年3月期)

1. 経営実績
2. 技術開発実績
3. 販売戦略 (新規獲得製品)
4. トピックス

## ◆第65期 (2016年3月期)

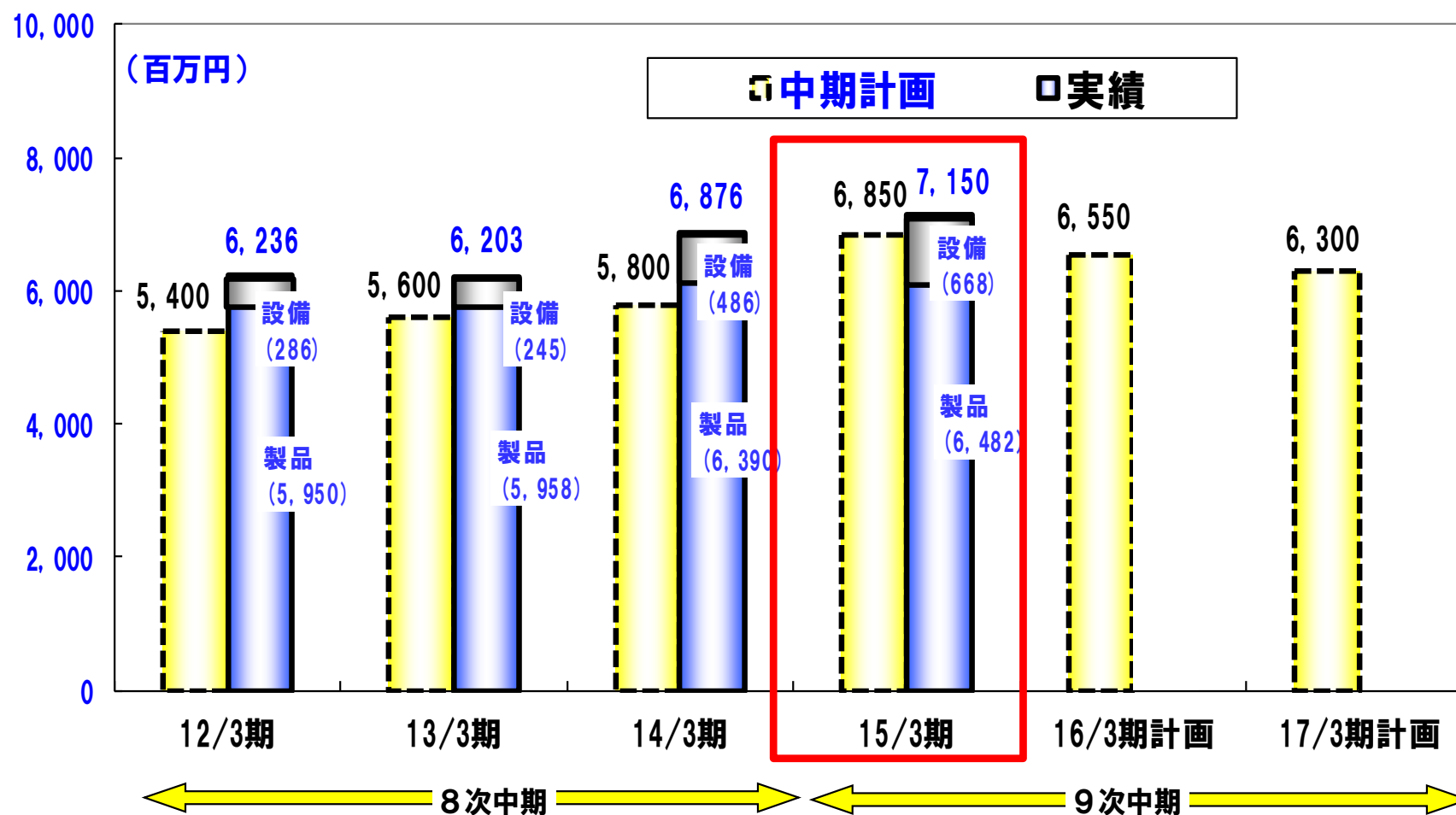
5. 第9次中期経営計画骨子及び単年度利益計画
6. 環境認識
7. 技術開発計画
8. 販売戦略 (新製品立上計画)
9. タツミの方向性

# **1. 第64期 経営実績**

**(2015年3月期)**

## 売上高実績

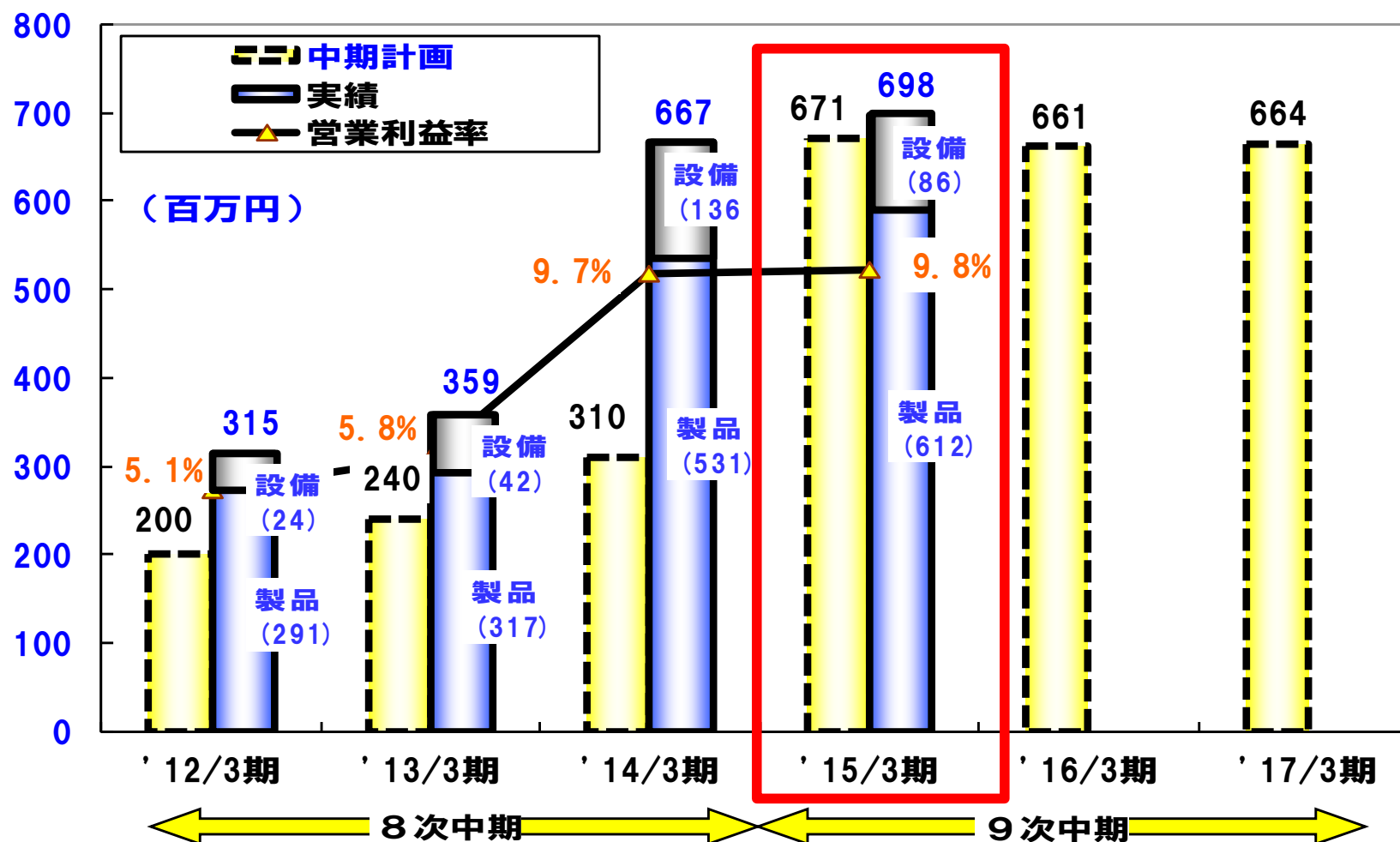
15/3期 7,150百万円 (製品6,482百万円・設備668百万円) 前期比+4.0%  
7,000百万円を超え、過去最高の売上高となった。



## 営業利益実績

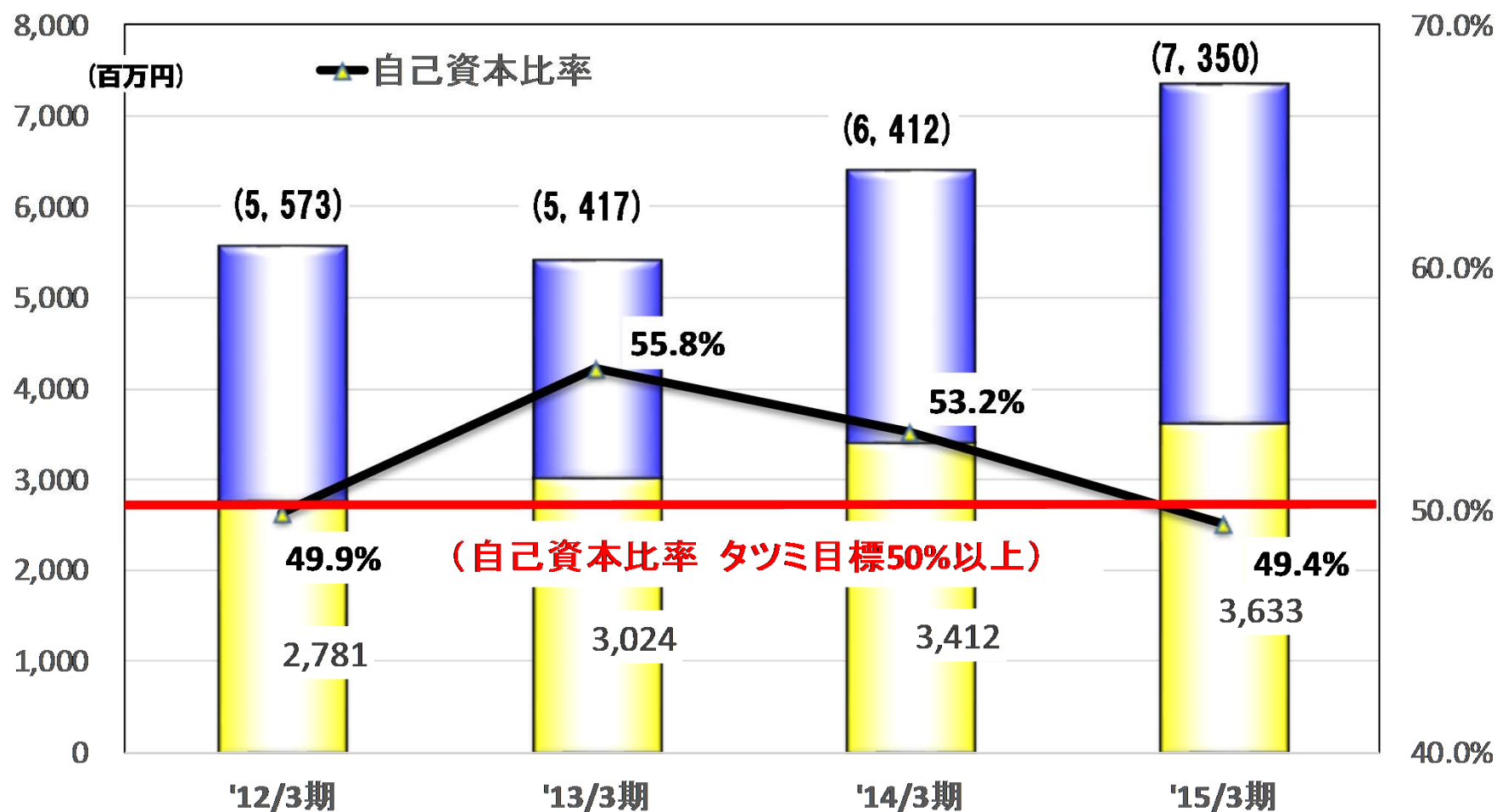
**‘15/3期 698百万円 (利益率9.8%) 前期比+4.6%**

**製品及び設備販売での増収や為替変動効果などが加わり、過去最高益となった。**



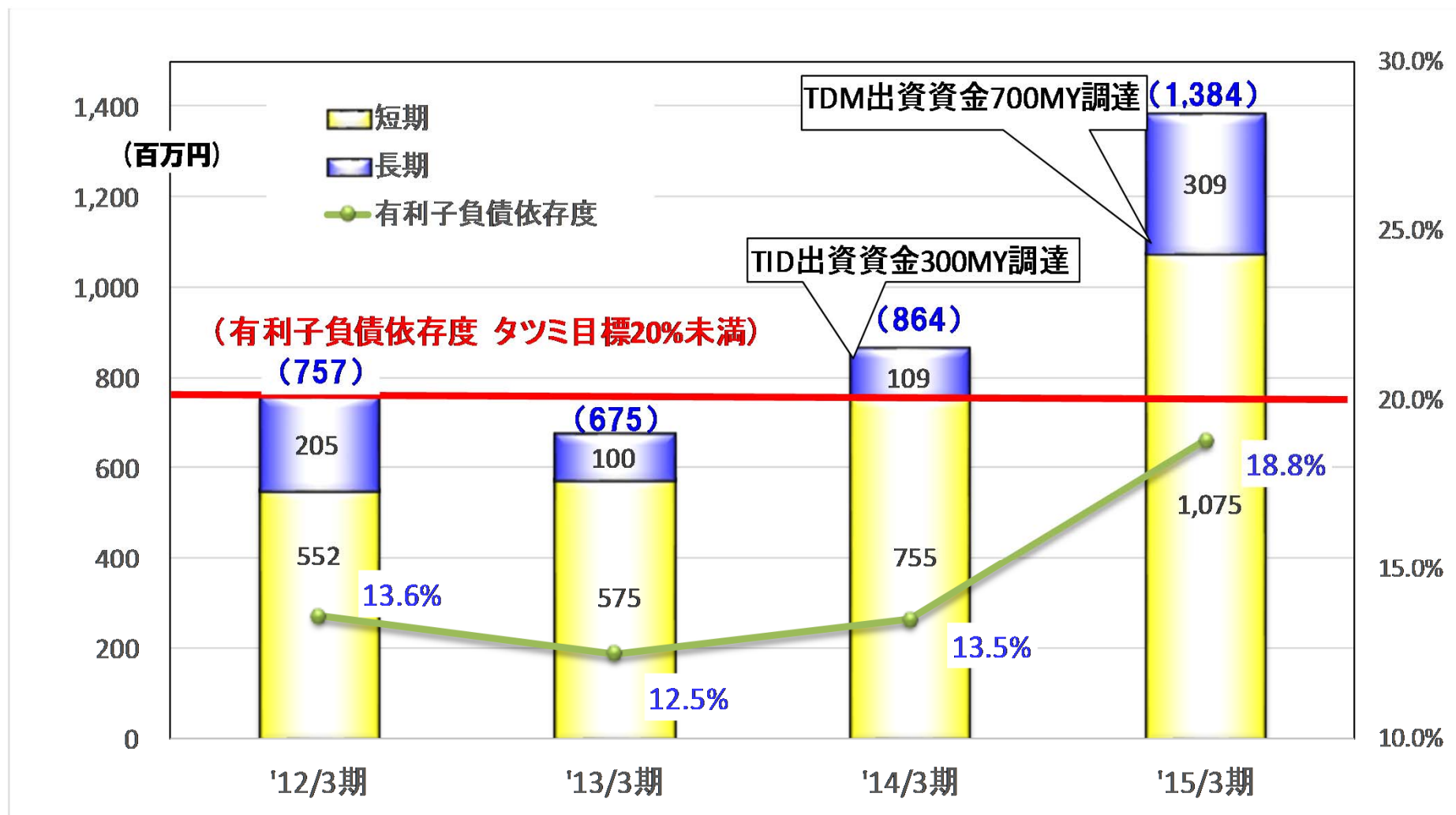
## 自己資本比率

自己資本比率は、50%を割り込み 49.4% となりました。  
借入金の増加により、総資産が膨らんだことによるものです。  
(メキシコ新会社への出資金対応借入金です。)



## 有利子負債依存度

有利子負債依存度は、18.8%となりました。  
20%以下であり、健全な体質を維持しています。



## **2. 第64期 技術開発実績**

**(2015年3月期)**



# 技術開発実績

## 新製品立上げ実績件数

	タツミ	CMM5	TID	合計
計画	27	11	11	49
通期実績	27	3	0	30

CMM5・・・メキシコタツミ事業部⇒2016年1月からTDM (タツミ・デ・メヒコ)に移行します。  
T I D・・・タツミインドネシア

64期は49件の新製品立上りを計画していたが、  
結果として30件の実績となった。(達成率61.2%)

◇CMM5 ⇒ 電装品用部品の現調遅れ

◇T I D ⇒ 電装・ブレーキ用部品の客先承認遅れ

新製品による製造原価率は、概ね計画通りに推移している。

# 技術開発実績

電装品用部品



ブレーキ用部品



ミッション用部品



操舵用部品



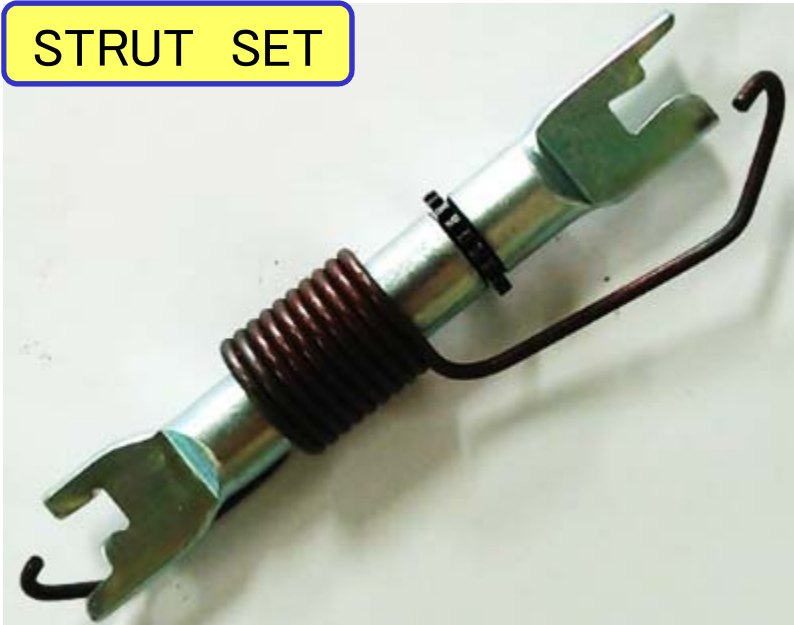
# 技術開発実績

11/48

## ドラム式電動パーキングブレーキ 新規立上げ

ブレーキ用部品

STRUT SET



ドラム式電動パーキングブレーキ

# 技術開発実績

## メキシコ(CMM5) 現調化

電装品用部品 生産ライン



NC旋盤



プレス機



# 技術開発実績

## インドネシア(TID) 現調化



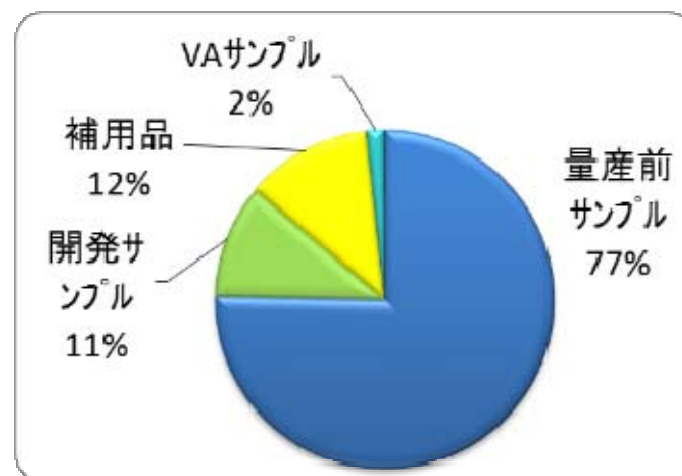
設備名	台数	設備名	台数
圧造機	1	焼戻し炉	2
NC旋盤	16	ブラスト機	1
平転造盤	1	洗浄機	1
高周波焼入装置	1	カム式単能盤	1
センタス研削盤	3	組付け機	1
C型クランクプレス機	3		
合計			31

# 技術開発実績 試作業務

1) 対応件数            571件

2) 内作率            内作費比率:66%

3) 依頼用途内訳



# 技術開発実績 工機業務

電装品用部品 打痕矯正機



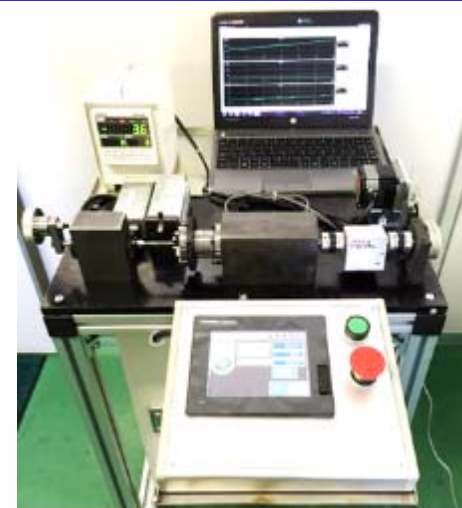
電装品用部品 自動検査機



ブレーキ用部品 組付け機



圧造潤滑皮膜 試験装置



# 技術開発実績

## ものづくり技術開発助成金制度の活用

2013年度 交付額＝8,828千円

「ブレーキ用エア抜き部品の圧造による縦穴成形加工」  
現状はドリル加工している縦穴を圧造による成形工法を開発。

圧造縦穴成形品



2014年度 交付額＝7,000千円…2015年4月確定

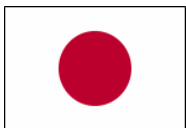
「ブレーキ用エア抜き部品用検査装置の開発」  
2013年度開発した縦穴成形の検査装置を開発し、  
量産適用に向けての保証技術を確立。





### **3. 第64期 販売戦略 (新規獲得製品)**

**(2015年3月期)**



**(国内) 第64期\_新製品販売**  
**(11車種・19機種)**  
**年間・純増寄与率3%**



**(メキシコ) 第64期新製品販売**  
**(3車種・4機種)**  
**年間・純増寄与率6%**

## **4. 第64期 トピックス**

**(2015年3月期)**

# 商談会・展示会への出展

**新規顧客開拓**

## ① 「とちぎ技術展示商談会」 in HONDA

日時：2014年9月11日

場所：本田技術研究所 四輪R&amp;Dセンター（栃木県 芳賀郡）

出展会社数：53社 来場者：950名



## ② 「ぐんま新技術・高度先進技術展示商談会」 in HONDA

日時：2014年10月22日

場所：本田技術研究所 四輪R&amp;Dセンター（栃木県 芳賀郡）

出展会社数：52社 来場者：380名



## ③ 「ものづくり企業展示商談会2014」 足利銀行主催

日時：2014年11月5日

場所：マロニエプラザ（栃木県 宇都宮市）

出展会社数：166社 来場者：1,200名



## 海外

引き合い…5社(25点)

## 「熱処理エキスポ」 in Queretaro

日時：2014年10月30日～31日

場所：メキシコ合衆国ケレタロ州

出展会社数：30社 来場者：300名



## 「Automotive Meetings」 in Queretaro

日時：2015年2月23日～25日

場所：メキシコ合衆国ケレタロ州

出展会社数：650社 来場者：1,600名



## 「Private show」 in Jakarta

日時：2014年11月18日～21日

場所：インドネシア共和国ジャカルタ

出展会社：ミツバグループ3社



# 企業表彰

タツミの「企業価値」の向上

## 曙ブレーキ工業様から感謝状



【取引先総会】2015年2月5日 ホテル オークラ東京  
信元 会長兼社長より車両拡販感謝状の表彰を受けました。

## 日信工業様から感謝状



【購買方針説明会】2015年2月20日 上田東急イン  
大河内社長より『ホンダ車両紹介協力賞』の表彰を受けました。  
2013年度に続き2年連続での受賞となります。

## NSKニードルベアリング様から感謝状



【取引先方針説明会】2015年4月17日 メトロポリタン高崎  
殿塚社長より整流化による生産革新活動の貢献に対し『努力賞』の表彰を受けました。

## その他の表彰

・原価低減優秀賞（曙ブレーキ工業様）・品質部門賞（日本工機様）



## 栃木県から表彰

【栃木県フロンティア企業認証式】2014年7月3日 総合文化センター  
栃木県知事から「冷間鍛造によるギア成形技術」について表彰を受けました。  
4年連続受賞。

【栃木地方産業安全衛生大会】2014年10月7日 宇都宮市文化会館  
全国THP推進協議会長表彰優良賞の表彰を受けました。

地球温暖化対策に関し優れた取組をしているとの理由により、  
エコキーパー事業所認定を受けました。2014年11月

## その他

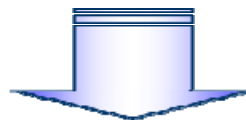
社会人野球「全足利クラブ」の選手を採用 2015年4月  
➢ 加治 丈人(23歳 中央学院大学卒) 投手



## 第64期のまとめ (2015年3月期)

### 第9次中期の1年目の年

- (1) 「Corporación Tatsumi de México, S. A. de C. V.」  
(略称：TDM) の設立ができた。(2015年5月27日登記完了)
- (2) 「PT.Tatsumi Indonesia」 (略称：TID) の稼働準備ができた。  
(2015年5月8日開所式)



**「連結経営」への基盤づくりが  
順調に進んでいる。**

- (3) 国内拡販：新規ブレーキメーカーとの取引が始まった。(ADVICS)  
ミッション系部品の拡販が軌道に乗ってきた。(NNBH)
- (4) 原価低減活動で4億円/年の改善が出来た。

(1) 「Corporación Tatsumi de México, S. A. de C. V.」  
(略称：TDM) の設立ができた。(2015年5月27日登記完了)

工場完成予想図

工場面積：9,677㎡  
⇒太田工場の4.3倍



## (2) 「PT.Tatsumi Indonesia」 (略称：TID) の稼働準備ができた。(2015年5月8日開所式)

### 開所式

株式会社 タツミ 現地法人

「PT. TATSUMI INDONESIA」 オープニング・セレモニー

日時：2015年5月8日 AM10:00式典開始

会場：PT. TATSUMI INDONESIA



# 開所式（植樹・式典）



（30社61名が参加）

**5. 第9次中期経営計画骨子  
(第64期～第66期)**

**及び単年度経営計画  
(第65期)**

**(2015年3月期～2017年3月期)**

**第9次中期経営計画骨子**  
**(第64期～第66期)**

**(2015年3月期～2017年3月期)**

# 10年ビジョン・第9次中期 経営方針

## ビジョン 2024

冷鍛技術と切削技術をコアコンピタンスとし、  
新しい製品価値が提案できる グローバルパートナー企業となる。

## 第9次中期経営方針

1. 6つの加工技術をベースに グローバルでの提案型企業をめざす。
2. 原理原則に拘り、不良「0」を達成し、お客様に信頼される企業となる。
3. 製品別原価改善を徹底的にやり抜き、拠点毎の収益確保を実現する。
4. 当事者意識を持って課題解決できるグローバル人財を育成する。



# 第9次中期 重点施策

実行施策	達成基準(ゴール)
1.連結経営の確立	国内60億円確保の拡販推進 タツミインドネシア操業開始
2.総原価改善	TPマネ:売上高の5%以上
3.品質ロスコスト	1/3
4.在庫削減	生産材在庫 ▲50MY/年
5.グローバルで選ばれる 製品競争力を確保する	将来技術開発(締結と組立技術) 圧造競争力の革新的向上
6.グローバル人財の育成	人財育成プログラム作成と展開

# 社長の思い

グローバルで信頼されるパートナー企業となる

グローバル人財育成

全員参加のTPM

設備総合効率85%の達成

理念の実践

夢

挑戦 スピード

コスト競争力強化

TPマネ

製品原価率85%の達成

人づくり

- ◆提案型人財
- ◆人財育成MAP
- ◆DIPS
- ◆3S励行と声掛け運動

お客様第一

- ◆品質1/10
- ◆なぜなぜ・課題解決
- ◆3現主義と原理・原則
- ◆小集団活動(MEE)

技術進化と技能伝承

- ◆製品別原価改善
- ◆鍛造技術向上委員会
- ◆ライン化・締結と組立
- ◆6つの加工技術

TAT-PS/現場力UP

- ◆L-MACS活用の深化
- ◆ダントツ/標準Ⅱ票
- ◆完全1個流れ
- ◆自主研活動

安全で・楽に・安く・早く・良いものだけを造り続けられる

当事者意識・リーダーシップとチームワーク

安全・品質・コンプライアンス

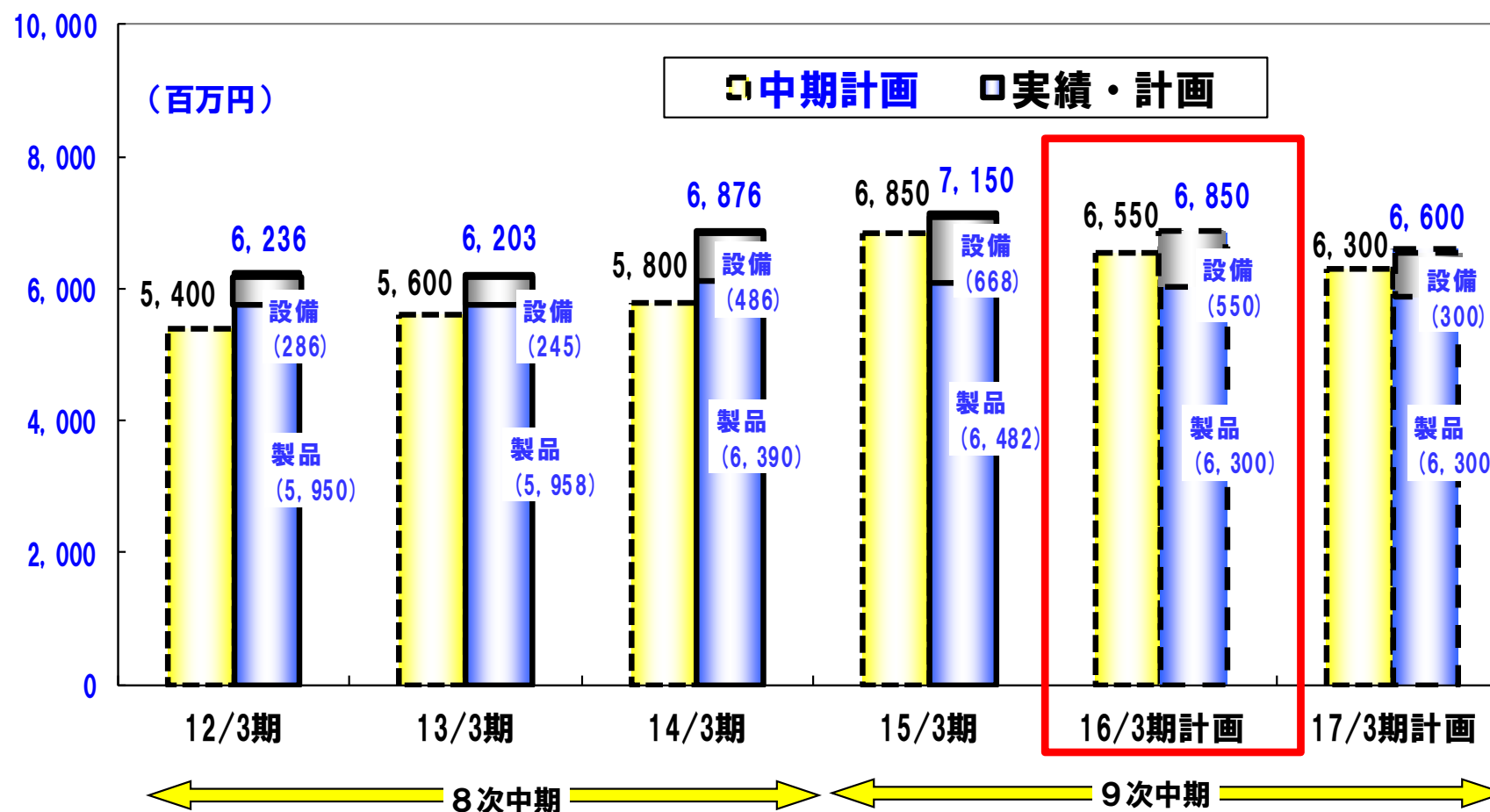
# **単年度利益計画（第65期）**

**(2016年3月期)**

## 売上高計画

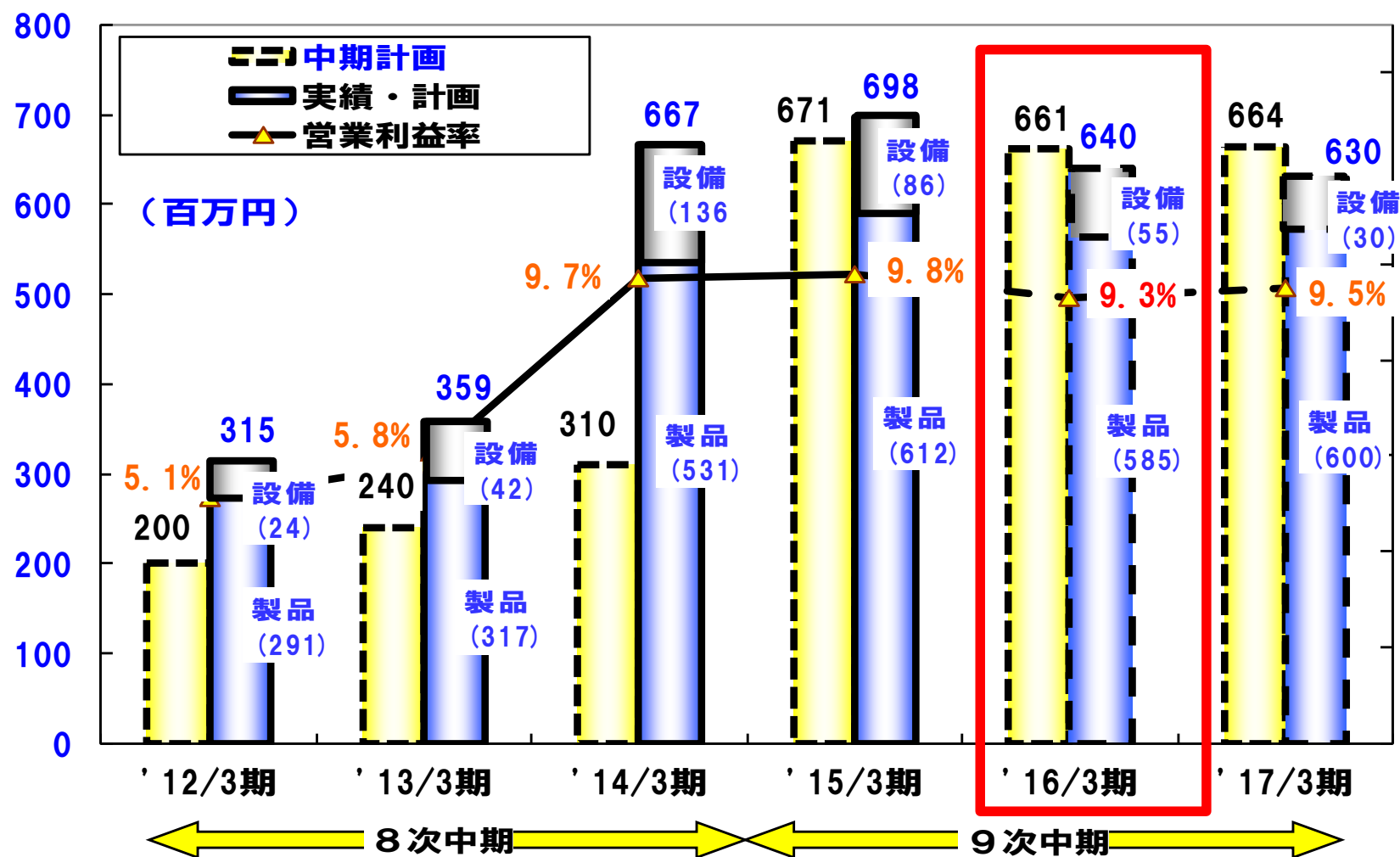
第9次中期計画の2年目。

国内生産の低水準化は進むことが予測されるが、新規品の獲得により6,850百万円（前期比▲4.2%）を目論む。



## 営業利益計画

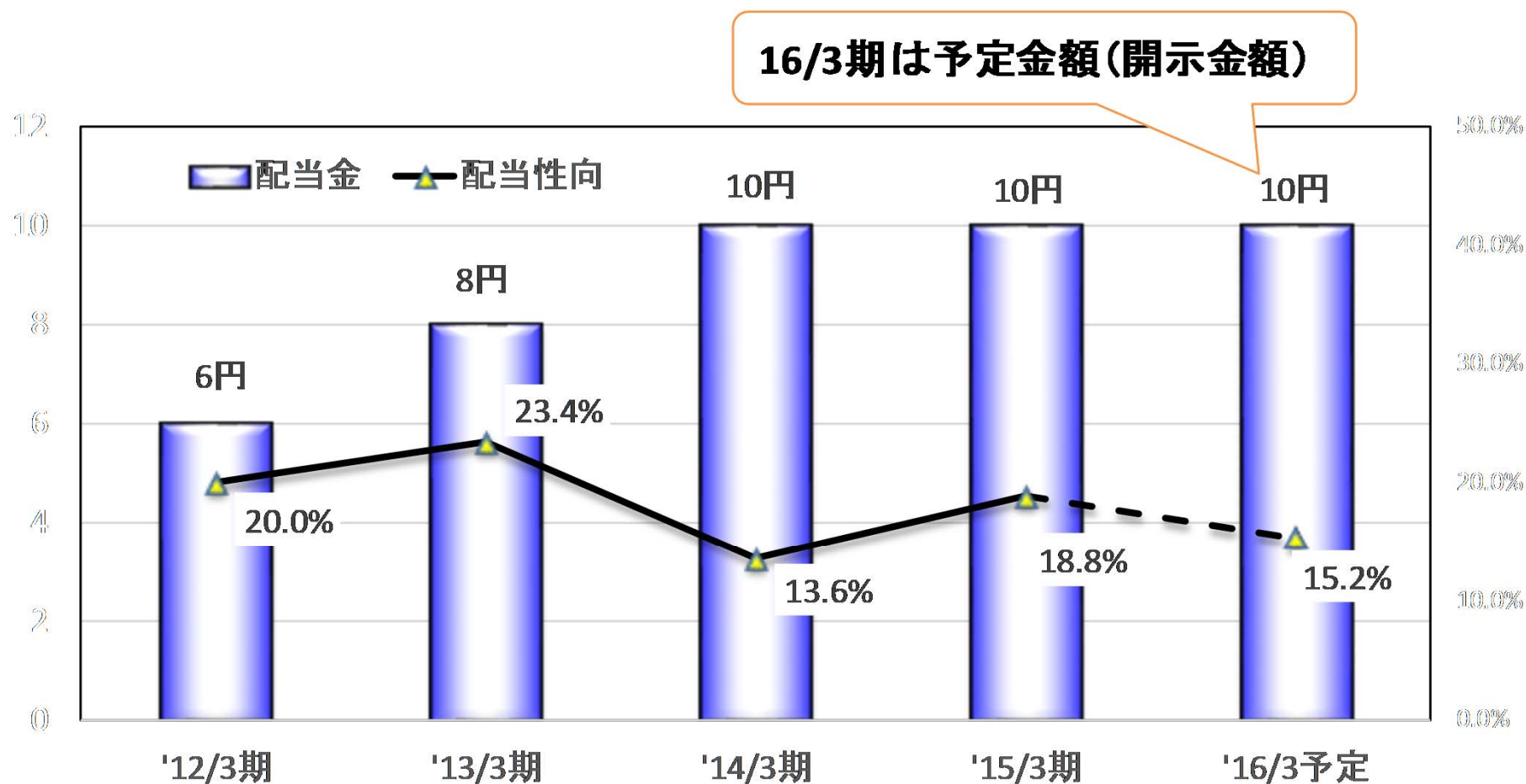
国内販売の減収及び人件費の負担増の影響で減益が予測されるものの  
原価低減活動により、営業利益率は9%以上を確保する。



## 株主配当金

株主配当金 10円を維持

→ '16/3期も10円の継続配当を予定しています。



## **6. 第65期 環境認識**

**(2016年3月期)**

## 環境認識

### 2015年自動車業界のトレンド

1. 新興国市場の成長
2. 内燃機関の小型化・最適化
3. プラットフォーム化・モジュール化

### 国内新技術動向

#### 高度運転支援システムの開発

1. 自動運転 ・ 走行環境認識
2. ドライバー状態認識 など



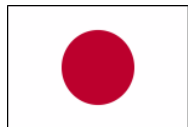
## **7. 第65期 技術開発計画**

**(2016年3月期)**

**➤ 13社 ・ 64点 ・ 5,740千個/月**

# **8. 第65期 販売戦略 (新製品立上計画)**

**(2016年3月期)**



**(国内) 第65期新製品販売予定**  
**(11車種・18機種)**  
**年間・純増寄与率1%**



**(メキシコ) 第65期新製品販売予定**  
**(4車種・6機種)**  
**年間・純増寄与率2%**



**(インドネシア) 第65期新製品販売予定**  
**(16機種)**

## **9. タツミの方向性**

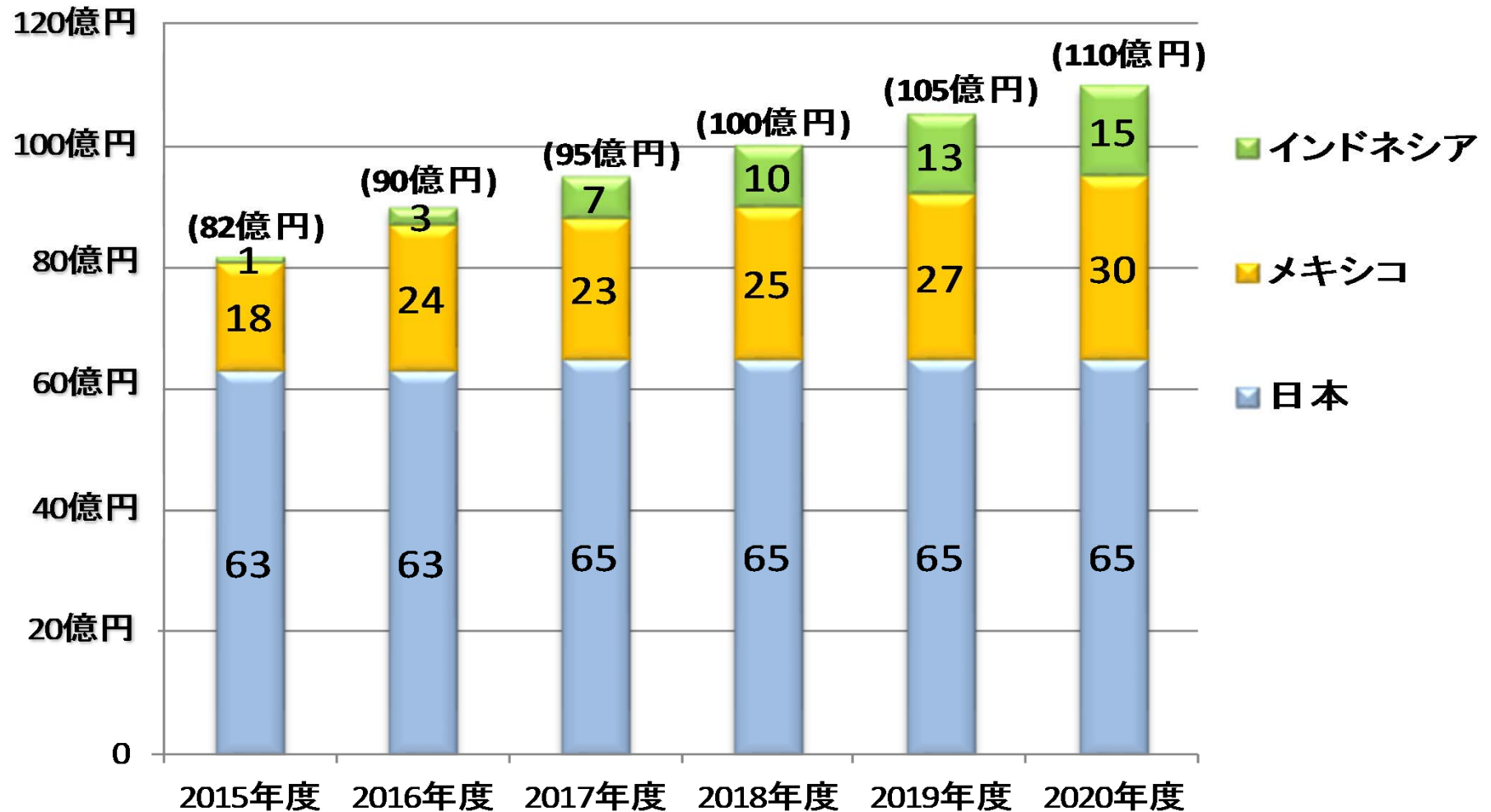
## タツミの方向性

- ① **タツミブランドで、米州の受注拡大を図る。**
- ② **タツミブランドで、東南アジアの事業拡大を図る。**
- ③ **国内は、ブレーキ部品の深堀と新分野の開拓で現調化による減少分以上をまかなう。**

# グループ売上のイメージ⇒社長の思い

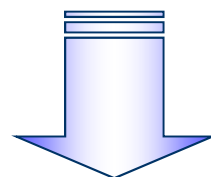
46/48

金額は単純積上げです。



➤ 海外2子会社の安定生産に注力する。

**タツミグループ = 儲かる連結体制の構築**



キーワードは

**“継続と発展”**

# ご清聴ありがとうございました。

※本日の資料は弊社ホームページに掲載いたします。

本資料に記載されている当社の業績の予想等は、本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因要素によって予想数値と異なる場合があります。

[本資料に関するお問い合わせ](#)

株式会社 タ ツ ミ

業務部

TEL : 0284-71-3131